

かわさき 図書館だより



図書館ホームページ：<http://www.library.city.kawasaki.jp/>

図書館ホームページ

新コーナーを紹介します！

コンピュータシステムの切り替えに伴い、7月より図書館ホームページもリニューアルして、新しいサービス（予約順位の表示・貸出期間延長など）が加わりました。また、浮世絵のギャラリーや地域資料を紹介する「わが街・かわさき」などの新コーナーができました。ぜひ新しい図書館ホームページをご活用ください。

新登場！便利で楽しいコーナーです！

☆貴重な資料を画像で紹介しています 「WEBギャラリー」

かつての多摩川や川崎宿などの様子が、美しい浮世絵の画像でご覧いただけます。

また、懐かしい「昭和の川崎」が映し出された写真のギャラリーもございます。



☆ブックリストが充実しています「こどもページ」

読み聞かせにお役立ちの絵本リスト『えほんだいすき』、中高生におすすめの『10代に突入したあなた』におけるブックガイドなど、ブックリストが読書のお手伝いをします！



多摩区宿河原を流れる二ヶ領用水

☆地域資料への道案内に 「わが街・かわさき」

「川崎と川崎の歴史について調べたい」そんな時に便利な資料案内のコーナーをつくりました。調べ学習などでとりあげられる事の多い「二ヶ領用水」の資料案内がご覧になれます。これから徐々にテーマを増やしていきます。

～図書館システムにまた新しいサービスが加わります～

さらに、新しいサービスの追加を計画しています。サービスの開始日や詳しい内容は、図書館ホームページ・チラシなどでお知らせいたします。

- * 図書館ホームページから、パスワードの発行が受けられます！※再発行もできます。
- * 予約の受付メールが送信されます。
- * 返却期限日をメールでお知らせいたします。(希望者のみ)
- * 「かわさき市民カード」を利用者登録に活かせます。

「かわさき」を再発見

「読書のまち・かわさき」図書館講演会のお知らせ

村上直先生講演会 「大江戸をささえた川崎市域」

本紙に「かわさき歴史めぐり」を連載いただいている村上直先生をお招きして、お話しいただきます。江戸の近郊として栄え、移り変わってきた川崎の姿。川崎の成り立ちを知ること、川崎の魅力を再発見します。

日 時：平成20年11月14日（金）午後2時～3時30分

会 場：中原市民館ホール

申込み：10月15日(水)より、各市立図書館・分館カウンターにて整理券を配布いたします。

問合せ：中原図書館（電話 722-4932）

※10月15日よりこちらの電話番号で、お電話での申込みも受け付けいたします。

≪ 講師紹介 ≫ 村上 直（むらかみ ただし）

法政大学名誉教授。文学博士。専門の日本近世史に関する著書・編著、多数。

川崎の歴史については、『わが町の歴史 川崎』『川崎市史』（編さん委員長）といった著作ばかりでなく、各種講座の講師を務める。平成5年度川崎市文化賞を受賞。中原区在住。

4面に村上先生の連載「かわさき歴史めぐり」がございます



第9回 読書で感じる「芸術の秋」

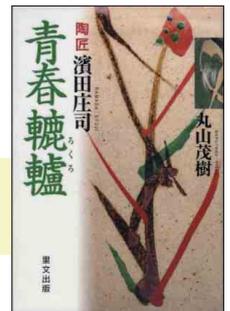
このコーナーでは、川崎をもっとよく知り、もっと楽しむための本を紹介していきます。

今回は川崎にゆかりのあるアーティストの本を集めました。

『青春轆轤』(陶匠濱田庄司) 丸山茂樹／著【里文出版】

陶芸家として、人としての濱田庄司をいきいきと描いた小説です。自伝『濱田庄司 窯にまかせて』も所蔵していますので、あわせて読んでみてはいかがでしょうか。

濱田庄司（はまだ しょうじ）：1894年川崎市溝口生まれ
第1回人間国宝に認定され、国際的に著名な陶芸家



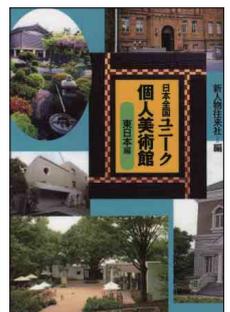
『神様のかくれんぼ』 与勇輝／著【角川書店】

表情豊かな子どもの人形たちから、息づかいがきこえてきそうです。添えられた、ちいさな物語によって作品の情景がうかびあがります。

与勇輝（あたえ ゆうき）：1937年川崎市生まれ
日本国内だけでなく、パリでも驚きをもって迎えられた人形作家

『日本全国ユニーク個人美術館』（東日本編）【新人物往来社】

個性豊かな個人美術館をていねいに取材。市内では、岡本太郎美術館や、中村正義の美術館が紹介されています。建物の佇まい、所蔵作品や作家のエピソードに興味をかきたてられます。



楽しいイベントが盛りだくさん!

かわさき読書週間：10月27日(月)～11月9日(日)

10月27日(月)～11月9日(日)は、「かわさき読書週間」です。今年も読書週間を中心に、各図書館で楽しいイベントを開催いたします。ぜひご参加ください。

★川崎図書館・田島分館・大師分館合同企画

「おはなしキャラバン」10/18(土)・19(日)

★幸図書館

大人向けおはなし会 10/28(火)

子ども向けおはなし会 10/29(水)

★中原図書館

大人のためのおはなし会 10/25(土)

読み聞かせボランティア養成講座(入門)全5回

★高津図書館

秋のおたのしみ会 10/29(水)

高津区の読書活動紹介

図書館で活動しているグループや学校図書館の

活動紹介

読書標語・ポスター展示、おすすめ本の展示 等

★宮前図書館

みやまえ読書の日：10/24(金)～10/29(水)

期間中おはなし会他、各種イベント開催

宮前市民館ギャラリーでの展示

★多摩図書館

秋のおはなし会 10/25(土)

★麻生図書館

大人の方のためのおはなし会 10/31(金)

図書館探検ツアー 11/7(金)

11/16(日) 福祉まつりにて、

イベント開催・本のリサイクルコーナー など

※各イベントの時間・詳しい内容などは図書館ホームページ・チラシなどでお知らせいたします。



読書のまち・かわさき

かわさき読書の日のつどい

工藤直子氏講演会

うた

「詩が生まれるとき ～子どものころ 詩のころ～」

「かわさき読書週間」のイベントとして開催されている「かわさき読書の日のつどい」も今年で6年目を迎えます。今回は詩集『のはらうた』など多くの詩や童話が幅広い世代に愛されている工藤直子さんをお招きし、お話をお聞きます。入場は自由ですので、ぜひご参加ください。当日は展示・表彰などの催しもあります。

日 時：平成20年11月15日(土) 午後2時～4時30分

会 場：中原市民館ホール

内 容：工藤直子氏による講演会 展示・表彰など

問合せ：川崎市教育委員会 学校教育部(宮内) 電話 200-3243



～メールアドレスに関するお願い～

ホームページから予約した資料の連絡は、メールが早くて便利です。まだ図書館にメールアドレスを登録されていない方はぜひご登録ください。ホームページの「利用者メニュー」から、メールアドレスの登録・変更をすることができます。また、ご登録のアドレスに迷惑メール防止の設定をされている方は、図書館からの送信ドメイン library.city.kawasaki.jp を受信許可に設定してください。

※今まで、送信アドレス kanri03@library.city.kawasaki.jp を受信許可にされていた方は、送信ドメインに変更をお願いいたします。

かわさき歴史めぐり (16)

徳川氏の関東入国と川崎市域 - 16 -

法政大学名誉教授
村上 直

川崎市域から八王子へ向う道は、府中へ向う道筋の途中まで同じであったと思うのです。それは、現在の「府中街道」をたどっていくとよく分かります。府中の宿場で甲州道中に接続して、八王子へ向うこととなります。府中宿（府中市）は番場宿、本町・新宿の三つの町が宿場の業務を交代で勤めました。宿内には29軒の旅籠屋もあって、宿泊・休息が充分にできる宿場町でした。ここには武蔵国総社で武蔵国一宮から六宮まで合祀し、武蔵六所明神・六所宮ともよばれる大国魂神社が存在しています。しかも、古代の律令制国家の時代には、武蔵国（埼玉県・東京都〔島は除く〕・神奈川県内の川崎市・横浜市）の広大な地域の国府の所在地があった地点でもあります。

また、府中の宿場の次の江戸寄りの宿場は、布田五宿（調布市）です。ここは国領・下布田・上布田・下石原・上石原の五宿が続いており、宿場業務や人馬の継立ては交代で行われていました。この布田五宿へは、川崎市域を通る八王子道の途中で矢野口の渡し（上菅の渡し）から多摩川を渡り、下石原宿から甲州道中に出て江戸に通じていたのです。この時の渡し場道は矢野口村（稲城市）と菅村（川崎市）の境にあったといわれています（『川崎市域での多摩川の渡し場跡』NPO法人多摩川エコミュージアム―2006年）。しかも、布田五宿の近くには、天台宗の名高い深大寺があり、早くから注目されていました。

このように多摩川をはさんで八王子道は、布田五宿・府中宿・日野宿・八王子宿と並行して西方に向っていることに注目する必要があります。日野宿の近くには名刹高幡不動尊もあり、多摩川流域の寺社への参詣ルートとしても大いに庶民の関心があつたように思われます。

それでは川崎市域以外に八王子へ向う途中に、どのような道標や庚申塔が存在していたのでしょうか。現在の稲城市内について調べてみることにしましょう。

先ず東長沼の上新田ざるや前にある庚申塔は元禄5年（1692）の紀年銘のある青面金剛立像ですが、右側面に「高雄山（高尾山）道七里八丁」とあります。同じく自然石の道標もありますが、それには「右八王子、東川さき道、左大山道」とあります。但し年次は未詳です。そして矢野口にある石造物は、慶応2年（1866）2月の紀年銘ですが、同じく青面金剛立像で、左側には「天下泰平 東川崎 西八王子」とあります。さらに、坂浜の高勝寺にある庚申塔には、年次は未詳ですが「右、八王子道。左 大山道」とあります。これらによっても八王子道が示されていることがよく分かります。（稲城市文化財調査報告書13『石造物と信仰』）

*** 2面に村上先生の講演会の記事がございます***

～期限内の返却をお願いしています～

ご自宅に返却期限を過ぎた資料はないでしょうか？

12月1日より返却期限日を一定期間過ぎた資料のある方は一時的に予約・貸出が利用できなくなります。



編集・発行 川崎市立中原図書館 〒211-0063 川崎市中原区小杉町3-417 TEL044-722-4932

川崎市立図書館：

川崎図書館(200-7011) 高津図書館(822-2413) 麻生図書館(951-1305) 大師分館(266-3550) 橋分館(788-1531)
幸図書館(541-3915) 宮前図書館(888-3918) 田島分館(333-9120) 柿生分館(986-6470)
中原図書館(722-4932) 多摩図書館(935-3400) 日吉分館(587-1491) 菅閲覧所(946-3271)